

食品のリスクを考えるワークショップ（神戸市）－知ってる？放射性物質－
参加者アンケート集計結果

参加者数	:	41
アンケート回収数	:	33

あなたご自身のことについてお聞かせください。

①性別

回答内容	件数	割合
男性	14	42.4%
女性	18	54.5%
無回答	1	3.0%
計	33	100.0%

②年齢

回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	6	18.2%
30歳代	3	9.1%
40歳代	8	24.2%
50歳代	9	27.3%
60歳代	5	15.2%
70歳代以上	2	6.1%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

③職業（立場）

回答内容	件数	割合
①消費者団体	0	0.0%
②主婦・学生・無職	9	27.3%
③生産者	0	0.0%
④食品関連事業者・団体	12	36.4%
⑤マスコミ	0	0.0%
⑥行政（自治体職員，独法職員）	4	12.1%
⑦食品関連研究・教育機関	0	0.0%
⑧その他	4	12.1%
無回答	4	12.1%
計	33	100.0%

その他（）

--

④意見交換会情報入手手段

回答内容	件数	割合
食品安全委員会HP	0	0.0%
自治体からのご案内資料	32	97.0%
食品安全委員会メルマガ	0	0.0%
関係者からのご案内資料	0	0.0%
知人からの紹介	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	1	3.0%
計	33	100.0%

その他（）

主催者（岡山市）職員である
婦人会から
関係者から
放射性物質の会の資料

⑤「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？

回答内容	件数	割合
強くそう思う	12	36.4%
ややそう思う	9	27.3%
あまりそう思わない	0	0.0%
全くそう思わない	1	3.0%
わからない	1	3.0%
無回答	10	30.3%
計	33	100.0%

問2. 本日のワークショップについて

①ワークショップに参加した目的

回答内容	件数	割合
①食品中の放射性物質について理解を深めたかったから	10	52.6%
②食品中の放射性物質について自分の意見や考えを話したかったから	1	5.3%
③他の参加者の意見や考えを聞きたかったから	8	42.1%
④これまででない取組で面白そうだったから	0	0.0%
⑤少人数で相互対話に関心があったから	0	0.0%
⑥国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	0	0.0%
⑦その他	0	0.0%
計	19	100.0%

⑦その他 ()

食品を販売する側としての責務
案内がきたから
案内がきたから
案内があったから
どのような内容かあまり認識していなかった。時間の無駄でした。

②どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	12	52.2%
②ほぼ満足	8	34.8%
③あまり満足できなかった	2	8.7%
④まったく満足できなかった	1	4.3%
⑤どちらでもない	0	0.0%
計	23	100.0%

③ ③, ④, ⑤と答えた方に伺います。

満足できなかった点(具体的に)

?が多くてあまり勉強にならなかった。今までになかったことなので、基準値の設定が不明。
全体ではなく、各グループにコメンテーターをつけて質問できるともっと細かい部分までケアできたと思う。
消費者の考え方、感じ方が発表の中に十分に表れていなかったのでは。
余り積極的な意見を発せず残念。

問3. 本日のワークショップについてどう思われたか？

回答内容	件数	割合
①評価する	12	63.2%
②まあまあ評価する	4	21.1%
③あまり評価しない	3	15.8%
④まったく評価しない	0	0.0%
計	19	100.0%

理由

一方的に聞くだけでなく、ワークショップ、意見交換を織り交ぜると有意義に時間を使えると思います。
時間が短い、意義はあるのではないか。
勉強になりました。
いろんな立場、年齢の方と話ができ、有意義な時間を過ごすことができよかったです。
これという新しい知識が得られなかった。
いいと思いますが、もう少しテーマを絞らないと大きすぎたのではないのでしょうか。
分かったつもりで分かっていないことが発見できる。
他の人の意見を1人1人発表するより、より深く、ざっくばらんに聞けて、自分も意見を言いやすかった。
時間が短すぎる。グループ発表の中身もほとんど同じなのでまとめたの発表が望ましい。時間の流れがプログラム通りに進行できなかった。
議論のゴールが分かりにくかった。どのようなことを中心に話し合うのかがぼんやりしていた。それぞれのグループが同じような意見になっていた。発表者が2分よりかなりオーバーしているグループもあった。発表者が時間をしっかり決めたほうがよい。
一般の方にはなじみにくいのではないのでしょうか。発言をしてもらうには良い方法だと思います。
話を聞くだけでなく自分の意見を言えたのでよかった。
初めての体験でとても意義がありました。
参加できてよかった。
開催は意味のあることだと思う。ただ、方法は③のようにしていただきたいのと、今回の結果を話の内容も含めHPや紙媒体で公表して欲しい。
神戸市としての目的がある程度でも成果につながるものがあれば良いのでは。また、いろんな意見、考え方を聞くことができてよかった。
グループ一人ひとりの意見を引き出して良いと思いました。
直に行政と販売者と消費者が議論することはとても大事だと思いました。
一方的な情報提供に比べ、意識の共有ができる点で良いと思った。ただ今回得た業者・消費者からの意見をどう反映させるか、それが一番重要なことだと思う。モニターは年齢層が高めであり、情報提供の内容は理解できないだろうと思った。レベルを下げると話し合う内容が薄くなりそうなので、難しいところがあると思うが、情報提供後に、その中で分からなかったことの質問を受けたほうがより効果的な意見交換ができると思った。

問4. 意見交換会の進め方について、意見交換会の全体の印象を通じて感じた印象は？

i. 意見交換会の開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	7	21.2%
②そう思う	20	60.6%
③あまりそう思わない	1	3.0%
④そう思わない	1	3.0%
無回答	4	12.1%
計	33	100.0%

ii. 食品安全委員会の情報提供は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	12.1%
②そう思う	20	60.6%
③あまりそう思わない	3	9.1%
④そう思わない	1	3.0%
無回答	5	15.2%
計	33	100.0%

iii. 神戸市の情報提供は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	4	12.1%
②そう思う	17	51.5%
③あまりそう思わない	2	6.1%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	10	30.3%
計	33	100.0%

iv. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	12	36.4%
②そう思う	18	54.5%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	3	9.1%
計	33	100.0%

v. 意見交換時に回答者は質問にきちんと回答していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	5	15.2%
②そう思う	23	69.7%
③あまりそう思わない	1	3.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	4	12.1%
計	33	100.0%

vi. 放射性物質について参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	5	15.2%
②そう思う	21	63.6%
③あまりそう思わない	4	12.1%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	3	9.1%
計	33	100.0%

vii. 自分の食生活に今回のワークショップで知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	8	24.2%
②そう思う	18	54.5%
③あまりそう思わない	3	9.1%
④そう思わない	1	3.0%
無回答	3	9.1%
計	33	100.0%

viii. グループワークの中で、他の参加者の意見を聞き、話をする事は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	11	33.3%
②そう思う	19	57.6%
③あまりそう思わない	0	0.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	3	9.1%
計	33	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見や感想をお書き下さい

また、このような機会を設けてほしい。
事業者さんの意見も知り、良かったです。
色々な意見が聞けてよかった反面、消費者のあまりにも利己主義的な考え方は広報の仕方の悪さ、情報集約のへたさからきているのではないかと感じました。神戸の人間が怖がる前に、福島の人を考えるとおろかなことと思わないのでしょうか？地元の方には頑張ってくださいたい。応援します。
参加された業者のお店は信用できる気がした。神戸市の積極性が良かった。皆さんの真摯な態度が良かった。
もっと消費者に安全をアピールしてもらいたい。